

お客様紹介

株式会社ハースト婦人画報社/ 株式会社ハースト・デジタル・ジャパン 様

(ISO14001:2015認証登録)

[取材者] 審査員 美濃 英雄
Hideo Mino

株式会社ハースト婦人画報社様は、日・米・仏のメディアが融合したような出版社です。2011年に世界最大級のメディアグループ、アメリカのハーストの一員となられ、1905年に創刊した『婦人画報』をはじめ、1867年にアメリカで創刊した『ハーパーズ バザー』、1945年にフランスで創刊の『エル』の他、『ヴァンサンカン』『メンズクラブ』などを中心に、ファッション、カルチャー、デザイン、フード、ウェディングなどに関する雑誌やデジタルメディアを展開されています。近年はデジタル戦略に注力し、デジタルメディアとして「コスモポリタン」「Women's Health (ウィメンズヘルス)」を公開し、「エル・ショップ」などのEコマースも強化しています。

ためのツールとして導入し、社内教育による周知の重要性も示されていました。事業活動における改善活動を有益な環境側面としてとらえられており、各部門の活動として環境目標に設定し、効果的な活動推進のための基盤が確立されていることが、確認できました。

また、同社の出版物で環境問題がたびたび

取り扱われていることも伺いました。2020年3月号の『エル・グルメ』の誌面では、SDGsの記事が掲載されており、「おいしい！から始めるSDGs」と題し、持続可能な世界をつくるために、私たちが達成すべき17の世界共通目標「SDGs」について、“作る、買う、食へに行く。おいしく、そして楽しみながら持続可能な未来をつくる方法を考えてみよう。”との内容になっているそうです。興味深い特集なども多く取り上げられており、新たなファンを獲得されています。

SDGsやチャリティなど、メディアを通じた社会貢献活動も積極的にされており、今後のますますの事業展開が期待されます。



115年前に発行された婦人画報初号表紙



時計を軸にした新しいデジタルメディア「HODINKEE」のローンチパーティー

2016年に設立された株式会社ハースト・デジタル・ジャパン様（ハースト婦人画報社100%出資）は、デジタル事業をさらに発展させるために立ち上げた会社です。「コスモポリタン」「ウィメンズヘルス」などのデジタルメディアの運営を行い、新規デジタルビジネスの開拓を行っています。ハースト婦人画報社とハースト・デジタル・ジャパンは、従来の出版社から脱皮し、「雑誌も発行するデジタル・パブリッシャー」への転身を加速されています。

この2社にて、2019年にISO14001:2015を認証取得されました。審査では、日本語が堪能なフランス人の代表取締役社長、ニコラ・フロケ氏がインタビュー対応されましたが、環境保護への取り組みに対する方針を明確に示され、EMSを事業発展の



ヘルシーなライフスタイルを応援する「Women's Health」のフィットネスイベント